

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 アプライド

コード番号 3020 URL <http://www.applied-g.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 岡 義治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 坂井 雅実

TEL 092-481-7801

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	6,984	△7.1	60	369.5	100	△8.8	56	46.7
21年3月期第1四半期	7,521	—	12	—	109	—	38	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第1四半期	41	92	—	—
21年3月期第1四半期	28	58	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円	百万円	円	%	円
22年3月期第1四半期	12,255	—	3,732	—	30.1	2,727.15
21年3月期	12,575	—	3,735	—	29.3	2,730.28

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 3,685百万円 21年3月期 3,689百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
21年3月期	—	30.00	—	50.00	80.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期連結累計期間	16,286	3.8	204	134.4	270	13.4	148	26.5	109.49
通期	34,220	3.9	491	49.2	630	20.0	310	14.0	229.35

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	1,351,600株	21年3月期	1,351,600株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	261株	21年3月期	261株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	1,351,339株	21年3月期第1四半期	1,351,339株

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(平成21年4月1日～平成21年6月30日)におけるわが国経済は、昨年から続く経済危機の影響から企業収益が大幅に悪化するなど、非常に厳しい状況で推移いたしました。生産や株式市場など一部景気回復の兆しが見られるものの、先行きは依然不透明な状況が続いています。

このような環境の中、当社グループは、組織力の差別化を戦略として掲げ、グループ企業各社の強みを発揮し、相乗効果による顧客の増大を推進いたしました。

店舗においては、パソコン、液晶テレビ、携帯電話、ブロードバンドの4アイテムを核とした事業展開を進め、商品力と技術力による差別化を行ない、顧客の獲得を推進いたしました。

法人顧客向けにおいては、新規営業所を4拠点(静岡・京都・高松・鹿児島)開設し、合計20拠点体制とし、法人および大学・官公庁に向けた営業の幅を広げ、更なる顧客の獲得を推進いたしました。

また、グループ各社の商品の共有化や人材交流を積極的に行い、各社間の相乗効果を促す体制作りを推進いたしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間における連結売上高は69億84百万円(前年同期比7.1%減)となりました。利益面においては、経費の効率的圧縮を行なう一方、外国為替の変動による為替差損の影響があり、営業利益は60百万円(前年同期比369.5%増)、経常利益は1億円(前年同期比8.8%減)、四半期純利益は56百万円(前年同期比46.7%増)となりました。

事業の種類別の売上高は次のとおりです。

パソコン関連事業は、全国的にパソコン本体の出荷台数が落ち込む中、専門性を活かし、パーツ・中古関連の品揃えを強化し、販売に注力しました。加えて、会員制サポートサービス「スタープラチナメンバーズ」を軸とした技術サービスの提供を通じ、顧客の拡大と顧客満足の追求を図ることにより、売上高は68億94百万円となりました。

業務受託関連事業は、紙面をメインとした企画製作物に対する営業の強化を行ない、顧客の幅を広げるとともに、広告営業に注力し、売上高は54百万円となりました。

出版・ブライダル事業は、タウン情報誌の大幅リニューアルを行ない、読者数の拡大につなげる取組みや企画出版物の発刊を行ない、売上高は35百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億20百万円減少し、122億55百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少5億17百万円、有形固定資産の増加84百万円によるものです。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ3億17百万円減少し、85億22百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少7億65百万円、長期借入金の増加2億43百万円によるものです。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ3百万円減少し、37億32百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少10百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、30.1%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成21年5月14日に発表いたしました通期連結業績予想から変更はありません。

(注)本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の見積額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,706,446	1,648,543
受取手形及び売掛金	991,863	1,509,663
商品及び製品	2,946,280	2,938,720
仕掛品	150	1,011
原材料及び貯蔵品	33,702	35,248
その他	407,977	367,811
貸倒引当金	8,857	21,790
流動資産合計	6,077,564	6,479,207
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,699,481	3,696,236
減価償却累計額	1,884,955	1,854,045
建物及び構築物(純額)	1,814,526	1,842,190
土地	2,129,176	2,129,176
その他	966,894	839,487
減価償却累計額	546,467	531,420
その他(純額)	420,426	308,067
有形固定資産合計	4,364,129	4,279,434
無形固定資産	35,369	35,884
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,367,204	1,369,785
その他	415,815	417,379
貸倒引当金	5,039	6,194
投資その他の資産合計	1,777,980	1,780,970
固定資産合計	6,177,479	6,096,289
資産合計	12,255,043	12,575,497

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,513,803	2,279,329
短期借入金	1,400,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	515,572	499,183
未払法人税等	54,674	128,903
賞与引当金	149,561	230,132
製品保証引当金	979	1,074
ポイント引当金	63,442	69,755
その他	1,080,067	862,874
流動負債合計	4,778,100	5,471,252
固定負債		
長期借入金	2,604,389	2,360,435
長期未払金	404,200	404,200
退職給付引当金	266,337	282,478
負ののれん	192,423	207,186
その他	277,447	114,781
固定負債合計	3,744,797	3,369,080
負債合計	8,522,897	8,840,333
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,734	381,734
資本剰余金	403,678	403,678
利益剰余金	2,915,121	2,926,037
自己株式	500	500
株主資本合計	3,700,033	3,710,949
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,735	21,412
評価・換算差額等合計	14,735	21,412
少数株主持分	46,847	45,627
純資産合計	3,732,145	3,735,164
負債純資産合計	12,255,043	12,575,497

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	7,521,344	6,984,046
売上原価	5,703,638	5,237,208
売上総利益	1,817,705	1,746,838
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	192,807	171,426
ポイント引当金繰入額	41,261	63,442
給料及び手当	502,258	502,989
賞与引当金繰入額	113,424	98,579
賃借料	253,469	251,223
その他	701,613	598,744
販売費及び一般管理費合計	1,804,834	1,686,406
営業利益	12,871	60,431
営業外収益		
受取利息	3,538	3,570
受取補償金	-	31,500
為替差益	57,655	-
負ののれん償却額	14,736	14,763
その他	47,338	22,070
営業外収益合計	123,268	71,903
営業外費用		
支払利息	21,878	19,302
為替差損	-	12,209
その他	4,509	769
営業外費用合計	26,388	32,282
経常利益	109,751	100,053
特別損失		
固定資産除却損	4,323	-
たな卸資産評価損	8,806	-
特別損失合計	13,130	-
税金等調整前四半期純利益	96,621	100,053
法人税、住民税及び事業税	101,329	48,994
法人税等調整額	44,549	6,812
法人税等合計	56,780	42,182
少数株主利益	1,218	1,220
四半期純利益	38,622	56,651

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。